

第2回

「明日の学力」診断

問題例

小学3年～6年／中学1年～2年

★ 「明日の学力」診断では、「知識・思考力・判断力・表現力」を測ります。

「明日の学力」診断での「思考力・判断力・表現力」の定義

思考力 とは	知識や与えられた情報をもとに、一般的な解釈や分析などにより、内容を理解する力
判断力 とは	情報から自分の考えで仮説や推論を立て、解法などを選択・評価して問題を解決する力
表現力 とは	思考力・判断力を踏まえ、相手にわかる形で構成し、伝える力

● 【例】の方法を参考にして、文章題を作つてみること！

【例】には、足し算の式を使った文章題が記されています。この【例】を参考にして、「問題の意味を理解する力」＝思考力、「かけ算の式を使った問題を設定する力」＝判断力、「わかりやすい問題を書く力」＝表現力を診断します。

$6 \times 4 = 24$ の式を使って、答えが 24m になる問題を作りたいと思います。【れい】をさんこうにして、問題を作つてみましょう。

【れい】

《式と答え》

$7 + 5 = 12$ の式を使って、答えが 12 人になる問題を作ります。

《問題》

7人がこうえんであそんでいたところ、5人がやってきました。

ぜんぶで何人になりましたか。

《式と答え》

$6 \times 4 = 24$ の式を使って、答えが 24m になる問題を作ります。

《問題（この下にあなたが作った問題を書きましょう。）》

解答例

長さが 6m のテープが 4 本あります。ぜんぶの長さをたすと何mになりますか。